市長以必也三沙

三浦 源吾 (みうら げんご) 御坊市長

命を守るために、 今だからこそできること

記憶に新しいと思いますが、昨年12月3日午前9 時28分、紀伊水道を震源とする震度5弱の地震が御 坊市で発生しました。皆様も突然の大きな地震に驚い たと思います。全国ニュースでも大きく報じられ、地 震直後はその話題で持ちきりでした。

しかし時間が経てば、そのことも頭の片隅へと記憶 が薄れていきます。そして地震の恐怖を忘れかけてい た年明け1月16日の未明、南太平洋にあるトンガ海 底火山の噴火の影響により津波注意報が発表されまし た。深夜鳴り響くサイレンに驚かれたと思います。

幸い、先の地震と津波注意報による目立った被害も なく胸をなでおろしましたが、改めて災害時における 備えの重要性を実感したところです。早速、市役所で は全職員への防災研修を実施し、災害時における心構 えや対応マニュアルを改めて確認しました。

市民の皆様方にも今一度、非常用持出袋の準備、家 具の固定、水・食料品の備蓄、防災グッズ(カセット コンロ、携帯ラジオ、簡易トイレ等)などのチェック をお願いします。

また今回の経験を生かし、家族会議や洪水・土砂災 害、津波ハザードマップにより自宅から避難場所まで の経路を確認いただきたいと思います。災害の種類 (地震、津波、水害、土砂災害、台風等)や発生状況

(時間帯や季節等) に応じた避 難計画(①在宅による2階や屋 根への垂直避難、②親戚宅等へ の分散避難、③車中泊、④避難 所への避難)を想定いただき、

この状況ならどう行動する。「いつ」「どこに」避難 するか準備していただくことが命を守るうえで大変重 要となります。

昨年12月から国内だけでも震度5以上の地震が相次 いで発生しています。12月3日早朝に山梨県富士五湖 で震度5弱、同日、御坊市で震度5弱、9日には鹿児島 県トカラ列島近海で震度5強、年明け1月4日の東京都 小笠原諸島父島近海で震度5強、そして22日大分県・ 宮崎県での震度5強と5回も発生しています。

私たちが住む地域で懸念されている南海トラフ地震 は記録が残る過去1400年間で90~150年周期で繰 り返し発生しています。直近は昭和21年に発生した 昭和南海地震ですが75年以上経過しています。政府 内閣府による今後30年以内にマグニチュード8~9 の地震が起こる確率が70~80パーセントという根拠 はここにあります。

皆様、備えあれば憂いなしです。ぜひご家庭でも万一 の災害に備えた準備をいただけますようお願いします。



■<mark>定期入会説明会</mark> 毎月 1日/15日 午後1時30分~ 御坊市福祉センター1F(休日の場合は翌日)事前に予約連絡乞う

御坊市シルバー人材センター

電話(0738)22-9999

御坊市薗350番地

公益社団法人 和歌山県シルバー人材センター連合会

厚生労働省委託事業/高齢者活躍人材確保育成事業



紀州新聞は購読料

。紀州新聞社



有料広告募集中! 広報ごぼう・市ホームページに

広告を掲載しませんか

秘書室では、広報ごぼう及び市ホームページに掲載 する有料広告を募集しています。

詳しくは、秘書室までお問い合わせください。

秘書室 20738 - 23 - 5536

御坊市中町二丁目 TEL.0738-22-0143 FAX.0738-22-2655